

ウェビナー 「ミャンマーの民主主義を守るために ～日本の官民の責任～」

日時：2021年3月25日(木)19時～

2月1日に国軍が起こしたクーデタによってミャンマーの民主主義は危機に晒され、事態は悪化の一途を辿り、死傷者も恣意的に拘束された人々も日に日に増えています。今、日本にいる私たちは何ができるのでしょうか。

本ウェビナーでは、国軍の支配に抵抗するミャンマー市民によるCDM（市民不服従運動）の展開とリスク、ミャンマーにおける事業活動と民主主義、企業の責任、日本政府の対応、そしてミャンマーの方々の声を伺います。

登壇者：根本敬さん（上智大学総合グローバル学部教授）・細田満和子さん（星槎大学共生科学部教授）
黒柳英哲さん（リンクルーション株式会社）・ゾウミントウさん（日本ビルマ・ロヒンギャ協会会長）
笠井哲平（HRW）・佐藤暁子（HRN）・渡辺直子（JVC）

お申込みはこちらから：https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_uOCj60I6TR2v8DoGeei-fg

共催：ヒューマン・ライツ・ウォッチ／メコン・ウォッチ／日本国際ボランティアセンター／
ヒューマンライツ・ナウ／ビジネスと人権市民社会プラットフォーム